

広島国際大学心理臨床センター主催
2019年度心理臨床家 現任者研修

思春期とはなんだったのか —思春期臨床に携わって—

皆様、日々、臨床の場でご活躍のことと存じます。様々な領域へと仕事の場を拡げてきている臨床心理士ではありますが、思春期のクライエントにどのように関わるかということについては、非常に纖細で難しいテーマの一つであると思います。

この度、臨床心理士との長い協働の体験もあり、思春期臨床に造詣の深い杉山信作先生を講師にお迎えして、現任者研修会を開催することになりました。この学びをそれぞれの臨床の場に活かせるよう実り多い研修会に致しましょう。

12月15日 日 13:00-15:00

(12:30受付開始)

場所：広島国際大学 広島キャンパス 300教室（3階）

講師：杉山信作先生（桜クリニック 院長）

ご略歴

1975年 今の広島市こども療育センターに勤務。

2011年 桜クリニックを開院。

子どもの情緒障害・発達障害の臨床に携わり、今日に至る。

《専門》児童思春期精神医学、カウンセリング、
立場はホリスティック

《資格》（機構）子どものこころ専門医

《著述》中学生はいま——生活のなかの子ども（こころの科学）など

《社会活動》全国情緒障害児短期治療施設協議会長、
家庭裁判所委員会委員などを務めたことがある。



対象：臨床心理士・公認心理師およびそれらの資格取得を目指す大学院生
定員：50名 **参加費**：無料

申込：予約参加（締め切り：2019年11月30日）

①氏名 ②所属 ③臨床心理士番号・公認心理師番号

④連絡先の電話番号 を下記のメールアドレスまでお送りください。

申込・お問い合わせ Mail : hirokokukokoro@gmail.com

後援 広島県臨床心理士会